

# 研究協力のお願い

私たちは浜松医科大学にて、複数主治医制に対する患者さんの考えについて研究しています。

現在、厚生労働省主導のもと、医師の働き方改革が進められており、その一環として、複数の医師が日ごとに交代で患者さんの治療を担当する複数主治医制の導入が検討されています。既存の研究では、複数主治医制に対する医師の見解については調査されてきましたが、患者さんの立場から複数主治医制の問題点や課題について論じられる機会は少なく、患者さんが複数主治医制についてどのように考えているのか、ということもよくわかっていません。

本研究では、患者さんにインタビュー(zoomアプリを用いたオンラインでのインタビュー)を行い、複数主治医制に対する患者さんの考えを明らかにします。

ぜひみなさんの声をお聞かせください。

ご協力よろしくお願いいいたします。

## 患者から見た、複数主治医制の問題点に関する調査

対象：卵巣がん体験者の会スマイリーの会員

- ・方法：zoomアプリを用いたオンラインでのインタビュー
- ・時間：30分～1時間程度      ・回数：1回
- ・得られた情報を解析し、医学雑誌や学会において発表する際は、個人が特定できないよう匿名化されます。

〒431-3192

静岡県浜松市東区半田山一丁目20番1号  
浜松医科大学総合人間科学講座法学教室  
担当者：小澤悠太、池谷拓巳  
Email:hougaku21@outlook.jp

